資料２

【かかりつけ医機能報告制度について】

かかりつけ医機能報告制度について、文書で照会させていただきました、事前協議書に対する御意見を反映させた結果は以下のとおりです。

●現状及び課題

・一号機能報告結果から丹後地域の医療機能は一定整備されているが、医療人材の高齢化が加速的に進行する中、将来的に同規模の医療機能が維持出来ているか不安がある

・一号機能を有する医療機関の多くが二号機能として時間外診療や在宅医療の提供、学校医としての地域貢献をされているという結果を示しているが、一号機能報告同様医療人材の高齢化が進む中で将来的に同規模の時間外診療、在宅医療体制を維持出来ているか不安がある

●対応

・地域の一号機能維持のために、医療ＩＣＴを活用した遠隔医療（オンライン診療）の導入や移動支援サービスを活用した受診機会の確保と充実を図る

・現在の診療所や病院によるかかりつけ医及び在宅医療の供給体制の拡大・連携強化を図る。そのためには**各医療機関**における在宅医療機能の充実化が必要

・診療所と病院が時間外診療や在宅医療にかかわる役割分担を実施し、効率的且つ持続可能なネットワークの再構築を行う

・**多職種連携による診療支援体制の推進**